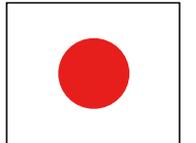


神・自然・人間は本来一体である “新しい文明”の基礎づくりを進めよう！



祝日は国旗を掲揚しましょう。

皇紀2681年
一霜月一
11月号

発行所
生長の家 両丹道場
舞鶴市字北吸497番地
TEL (0773) 62-1443
FAX (0773) 63-7861
白梅会 (0773) 63-5080
発行人 伊藤 夏樹
編集人 船木 悟

平和のためにできること (抜粋)

生長の家総裁 谷口 雅宣

私たちは、「人間は神の子であって、すべての人々の中には無限の可能性がある」「どんな宗教も、その神髄においては一つであるから、お互いに争う必要がない」という素晴らしい「宝」をいただいています。ですから、それを多くのの人々に伝えるとともに、我々の生き方そのものが人々のためにならなければいけない。また人間だけではなくて、地球上に生きているほかの生物や環境のためにもなる生き方が、今の時代には必要です。

我々は「心」の分野では、善一元の神への信仰を一層深めていくと同時に、「実生活」の分野でも、神の御心ができるだけ反映されるような生き方をしなければいけない。「人から奪わない、環境を破壊しない、生物を絶滅させない生き方」を、我々一人ひとりが自ら始め、始めている人はさらに推進し、他の多くの人々にも及ぼしていくことが重要です。そうすることで、二十年后に来るかもしれない「危機」を危機でなくするのである。また、それがテロなどの現在の問題への解決の鍵を握っている。生長の家の信仰者の皆さんが、神想観によって神の御心を知り、それを生かす生活を率先して行っていけば、本当の意味での「幸福」がやがて世界に実現していきます。

(『足元から平和を』九十九〜百頁)

日常の今が信仰のとき

京都第二教区教化部長 伊藤 夏樹

「ここ一年半道場に行く機会がなく、生長の家の信仰活動ができなくて淋しい…」「ずっと家にいるばかりで、生長の家の信仰から遠ざかってしまつて…」会員信徒の方々からこのようなお話をいただくことがあります。両丹道場は、今も練成会や見真会などの対面行事が開催できない状況にあり、同じように思われる方も少なくないと思います。私も道場に集う行事の一日も早い再開を願う者です。しかし、ここで是非、『無門関』の「趙州洗鉢」の公案を思い出していただきたいと思えます。教えを乞う新参の僧に、趙州和尚が「食器を洗え」と指導されたあの話です。これについて生長の家創始者・谷口雅春先生は、食後に食器を洗うように「当たり前前」のことが当たり前前になるのが悟りである。」として、次のようにご指導くださっています。

道場に精勤して先師の講義を聴き、「悟った、悟った」と思いつつながら、家事は放置し、部屋の掃除も出来ていないようなのが悟ではない。悟と云うのはどこか天上にでも遠くあるのではない。「此処」に「今」があるのである。(中

- ◎ “自然と共に伸びる運動”の実現のため、“神においてすべて一体”の宗教心を多くの人に広げよう！
- ◎ 第一線で「ネットフォーラム」を活発に開催して、壮年層会員の拡大と普及誌購読者・聖使命会員拡大の一年にしよう！



略)この「今」を生きると云うことが大切で何時もそう云うように行き届いて、日常生活の「今」が本當に出て来るのが悟りだ」と云うわけでありませう。(『日常生活の中の真理 無門関・聖書篇』十二〜十三頁)

また、前生長の家総裁・谷口清超先生も「遇一行修一行」、つまり一行に遇つてはその一行をしつかり修めよという道元禅師の教えをもとに「今ここに出あうところの課題を全生命をかけてやり抜いて行く。そこに大法があり、大道がある。」(『正法眼蔵を読む』上巻百二十六頁)さらに「コツコツとやるべきことをやるのだ。それがたった一つの道である。」(同書百二十七頁)とご教示くださっています。道元禅師は、だから日常生活が修行だとして、洗面や食事、お手洗いの作法まで御心になうよう細かく指導されたのです。私たちは、道場で行ずることだけが悟りのための信仰活動ではないことを知るべきです。上掲の生長の家総裁・谷口雅宣先生のご文章にありますように、神想観によって神の御心を知り、それを生かす生活を行っていけば、本当の意味での「幸福」が実現するのです。今、自分に与えられた生活の場所で、与えられた行をしつかり修めることが大切ということですね。

ところで十月二日、ZOOMを利用して「両丹こどもネットフォーラム」が開催されました。六月に続き二回目となる今回の参加者は十名、うち二名が初参加で、一時間の行事ではありましたが、ミニ講話や自己紹介など充実した企画を楽しましました。とりわけ参加者が熱中したのが「クイズ」の時間。これは環境破壊、地球温暖化に関する質問や、それらが進行する現在、私たちの日常生活の各場面での行動・選択…：例えば、入浴時に無駄にシャワーを出しっ放しにすること、食器が最後きれいなほどに食事を丁寧にあたりだくこと、文具購入時に個別包装品を選択すること…：等々が、それぞれ御心になう正しいことかどうかの質問に答えるもの。出題されると、皆真剣に考え、画面に向かって○×のカードを掲げて答えていました。嬉しかったのは、そのあと参加者から具体的な生活実践や改善の決意がきけたこと。子供の時からこうして御心になう日常生活を心がけるのは、とても素晴らしいことだと大きな拍手を送りました。



道場でなくても、日常生活こそ信仰を深めるための修行の場となるのです。皆で集う対面行事がなくても、今は「ネットフォーラム」で充実した真理研鑽ができるのです。どうぞ、週一行修行、食器を洗うような「実際生活」の分野で、神の御心がでるだけ反映されるような生き方に努めてまいりましょう。

令和4年版のひかりの言葉のご案内

ご注文をお待ちしております

「日時計主義」の生き方で新たな一年を

監修 谷口雅宣先生（生長の家総長）
写真 谷口清超先生（生長の家副総長） 撮影 村上秀竹

令和4年版 ひかりの言葉

物事の明るい面に目を向け、希望をもって日々を生きるための真理の言葉を精選。

▼ 一般用／英文入り／商号入り
／英文と商号入り 各650円

▼ 生長の家刊／日本教文社発売

～ 相愛会便り ～

十一月二十七日午前十時より、伊藤教化部長による「祈り合いの神想観」がFacebookの京都第二教区組織会員のグループでライブ配信されます。新型コロナウイルス感染症が蔓延するまでは教区練成会で行われていましたが、大人数が集まってしまうこと事態に対応して、昨年十二月よりこの方法で始めたものです。祈りを希望される方は、祈り合いの神想観の申込用紙に記入して、十一月二十日までに両丹道場へ提出をお願いします。申込用紙が必要な方は道場へ請求くださるか、お近くの相愛会長にご連絡ください。

また、十一月の近藤連合会長の拠点訪問は、七日（日）に京丹後・与謝地区、八日（月）に綾部・福知山地区となっております。両丹道場への送付物をお預りしますので、希望される方は両丹道場へご連絡ください。訪問場所とおおよその時間をお知らせします。

～ 地方講師会だより ～

合掌ありがとうございます。
地方講師・光明実践委員の皆様には、「自然と共に伸びる運動」の実現のためにご活躍頂いていますことを心より感謝申し上げます。

去る九月二十六日（日）十時～十時五十分、地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラムを開催致しました。参加者は三十七名でした。その中で西村賀代子講師が普及誌の読みどころを紹介くださいました。素晴らしい発表ありがとうございました。

また同研修の中で伊藤夏樹教化部長ご指導のもと、機関誌『生長の家』九月号掲載、谷口雅春先生の法語一頁「幸福への精神的導火線」の意義及び『新版生活の知恵三六五章』二〇一頁「運命のプラスマイナス」、『新版光明法語』一二九頁、「五月四日の法語を活用して頂き詳しく勉強させて頂きました。

行事のご案内

令和三年十一月度地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラム

日 時：令和三年十一月二十八日（日）十時～十時五十分

テキスト：会員必携書『新しい文明を築こう！』

上巻（基礎編）中巻（実践編）、谷口純子先生のご著書『森の日ぐらし』『新版聖光録』『生長の家』機関誌当月号、普及誌三誌No.141十二月号）

※令和三年度地方講師

会費未納の方は、納金をお願い申し上げます。また活動報告書は新形式の用紙で毎月十日までにご提出をお願い申し上げます。

谷口純子先生著
『森の日ぐらし』



聖使命感謝奉納祭



聖使命会員拡大対策部による感謝奉納祭が、10月1日（金）10時～両丹道場大拝殿で開催されました。

御祭りは、佐々木寿美担当副会長、渡部悦子対策部員により執り行われ、その模様は Facebook の教区組織会員のグループに配信されました。

11 月度の対策部だより

普及誌購読者拡大

合掌、ありがとうございます。

コロナ禍の自粛生活が続く中オリンピック・パラリンピックが開催され、不便な中でも努力し喜びを感じる事の大切さを学ばせて頂きました。9月29日の伊藤教化部長の講話ネットフォーラムでは、今置かれた日常の中で、信仰生活を行じることの大切さを教えて頂きました。そのお話を聞かせて頂いてから、普及誌は教えを行じる時の参考書のような役割をするものであり、誌友会がないから普及誌を読む時間がないと言ってないでしっかり読まなくてはと気づく機会となりました。また、先月から対策部主催で毎月1回教区全体で Zoo m による輪読会を開催しています。1人でも多くの人に参加して頂き、普及誌の輪読を通して明るい真理の教えにふれて楽しんで貰えればと思っています。Zoo m の登録をされていない人にも活用を促して、多くの方にご参加して頂きたいです。そして、皆で普及誌の素晴らしさを確認して、家族や親戚、また、ご近所さまや、友人等にすすめてまいりましょう。

No, 138, 139 『いのちの環』『俳壇』与謝総連：尾藤静子様、綾部総連：大槻紀子様のご投稿が掲載されています。

聖使命会員拡大

合掌、ありがとうございます。

日頃は、会員拡大に会費の納入に御尽力頂き心より感謝申し上げます。さて、コロナ禍の中感謝奉納祭が思うように開催出来ない状態が続いています。この度、対策部が中心となり毎月1日午前10時から、Facebook の京都第二教区組織会員のグループ上にて開催させて頂くことになりました。皆様は、各々御家庭において会員様のお名前を読み上げて頂き、感謝の真を献げて頂きます様どうぞよろしくお願い致します。

支部・誌友会・会員

山々の木々も色づき始めます。自然界は、忘れず季節を教えてください。ありがたいですねえ。

誌友さん達お元気かなあ。時々『白鳩誌』を持って訪ねています友も「ありがとう！」と喜んでくれます。感謝です。

〈うちんとこの誌友会〉

合掌、ありがとうございます。北桑和知支部です。

会員が少なくなり、3つの支部がまとまって1つの支部になりました。広いため、全員が一カ所に集まることが難しくなりました。今回は東部の誌友さんが集まって、次は西部の誌友さんと、やりくりしています。そんな中、東部と西部の誌友さんが集まった日があって動画配信を見ました。皆が集まりやすい場所として道の駅を選びました。動画を見ますから、静かな場所を探してウロウロ。やっと見つけて見始めましたが、そこは道の駅。色んな人が出たり入ったり、消毒の人が来たりと落ち着きません。再びウロウロする始末。「やっぱり、あかんあ。」と、大笑い。これはこれで楽しい時間でした。同じ空間で顔を見て話をするって大切だなと感じました。コロナと仲良く生活出来る日が早く訪れることを願いました。

令和3年11月度行事予定

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	曜
		(相) 正副地区連長会議 (10時) 【ネットフォーラム】		先祖供養祭 (10時) 【ライブ配信】 五者会議 (11時30分) 【ネットフォーラム】	〔道場休館日〕	(教区) 献労の日 (10時)		組織拠点訪問	組織拠点訪問			〔道場休館日〕	〔道場休館日〕 文化の日		聖使命感感謝奉納祭	本部・教化部行事
																教化部長
大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	休み	大西・河田	西村・藤原美	早期行事担当

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	日
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	曜
		〔講〕 地方講師・光栄一日研修会 (10時) 及び同役員会 (10時50分) 【ネットフォーラム】	〔講〕 地方講師・光栄一日研修会 (10時) 及び同役員会 (10時50分) 【ネットフォーラム】		〔道場休館日〕		〔道場休館日〕 勤労感謝の日	〔日〕 総連会長・対策部長担当会議 (10時30分) 【ネットフォーラム】	秋季大祭 普及誌仕分け		代表者会議・分科会	住吉神社月次祭 (10時) 【ライブ配信】	〔日〕 正副会長会議 (10時) 【ネットフォーラム】	本部・教化部行事
														教化部長
大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	休み	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	早期行事担当

☆五者会議、各組織会議、祈り合い神想観はネットフォーラムを予定しております。また、住吉神社月次祭、先祖供養祭はフェイスブックで会員へライブ動画を配信しておりますので、活用ください。

☆献納ありがとうございます。
 ・大江由紀子 10,000円 三宅静子 20,000円 高橋(女性) 10,000円
 ☆祈り合い・浄心行献納ありがとうございます。
 8,000円
 ☆お賽銭ありがとうございます
 12,541円
 ☆生物多様性保全募金ありがとうございます。
 3,400円 敬称略

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について
 「2021年8月25日生長の家参議決定事項に関する通達」において新型コロナウイルス感染防止の対応については、2022年3月末日まで延期されておりますので両丹道場では、これまで通り感染予防対策を維持していく予定です。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程お願い申し上げます。